

(一社)九州観光推進機構 活動レポート

— 2021年3月号 —

主なトピックス

○「九州におけるアドベンチャーツーリズム」の第二弾研修会	1P
○英語版ウェブサイト「Visit Kyushu」の新規コンテンツのご紹介	2P

◆ 2月のトピックス

○「九州におけるアドベンチャーツーリズム」の第二弾研修会 (2/2・2/22、オンライン)

本年度、公益財団法人日本観光振興協会とともに取り組んでいる「九州におけるアドベンチャーツーリズム研修会」の第二弾を実施いたしました。

本研修会は、昨年10月～12月に第一弾を実施しましたが、好評につき第二弾開催となり、今回は15団体16名にご参加いただきました。研修生の皆様に、ご参加前に第一弾の研修会録画内容を視聴いただいたことで、短期間かつオンラインでの研修実施を実現することができました。2/22の発表会では研修生全員の方から現地のアドベンチャートラベル企画を発表いただきましたが、非常に完成度の高いコースの提案も複数あり、あらためて九州の魅力の奥深さを感じることができました。

この研修会関連の動画について共有をしております。(※第1弾の動画となります) ご視聴希望の方は、広報センター野間 (ktmc@welcomekyushu.jp) までお問い合わせください。

<動画の内容>

1. ATとは (話者：九州観光推進機構 花田)
2. ATWS2021 開催概要 (話者：北海道観光振興機構 石山氏)
3. 九州の事例共有 (話者：九州観光推進機構 花田)



○各事業進捗状況 (2/1~2/28)

タイ市場について、2月20日に、タイ現地の中高所得層訪日リピーターを対象に九州観光セミナーを開催いたしました。初めてのオンライン形式でしたが、271名という多くの方にご参加いただくことができました。セミナーでは、昨年12月に招請したインフルエンサーの佐野ヒロ氏にご登壇いただき、離島を中心とした九州ならではの魅力や、観光列車・高速バスなどを活用した旅の紹介を行いました。

また、台湾市場について、2月25日に台湾のインセンティブツアー取扱旅行会社を対象とした九州観光セミナーを実施しました。台湾現地では会場に集客し、日本からはオンラインで繋ぐというハイブリッド型のセミナーとなりました。24社にご参加いただき、九州のモデルコースのご案内を中心に、インセンティブツアーの目的地としての九州の魅力を伝えました。

今後も、コロナ後に旅行先として九州を選んでいただけるよう努めてまいります。

○「九州のおススメ観光素材発信 WEB サイト」に 2021 年度下期情報を追加 (2/17)

国内誘致推進部では、毎年上期・下期の2回、東京をはじめとする主要5都市から九州への誘客増加を図るため、事業者様向けのWEBサイトを昨年5月にリリースし、旅行会社・マスコミなどに向けて九州各県の観光素材を効果的に発信しています。

そしてこの度2月17日に、最新情報として2021年度下期情報を新たに追加いたしました。

B to B向けサイトのため、一般向けに公開しておらず、皆様にご覧になっていただけないのは残念ですが、各県のおすすめスポットを紹介する動画や、各県の素材集、旅行商品の造成に活用できる助成制度の紹介に加え、各県イチオシの着地型商品や写真素材等も新たに追加するなど、盛りだくさんの内容となっています。

今後も本WEBサイトを活用し、随時各県の魅力的な素材を旅行会社様へお届けし、九州への誘客に努めて参ります。

○英語版ウェブサイト「Visit Kyushu」の新規コンテンツのご紹介

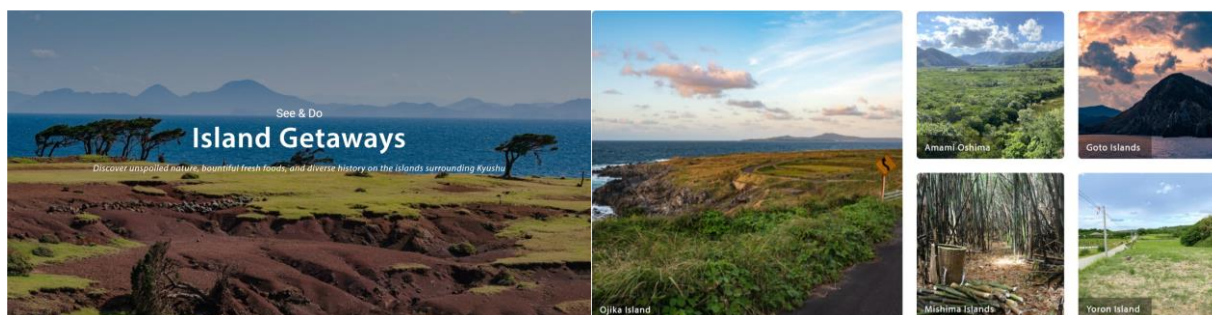
欧米豪プロモーションセンターでは、欧米豪市場における九州の認知度の向上と東京オリパラやウィズコロナを見据えた九州への誘客拡大を目指すため、デジタルプロモーションの取り組みとして、英語版ウェブサイト「Visit Kyushu」でネイティブの外国人ライターによるテーマに応じた取材・記事作成の上、質の高い九州の情報発信を展開しております。

今回は今年度制作した代表的な新規コンテンツを何点かご紹介をします。

■特集ページ ～島旅 (Island Getaways) ～

サステナブルな自然との共生、美しいビーチ、島に今も残る文化や生活との出会いなど、魅力的で個性的な島の数々を紹介 (小値賀島、奄美大島、五島 (福江島)、与論島、三島村 (薩摩硫黄島))。

[Island Getaways | Visit Kyushu \(visit-kyushu.com\)](https://visit-kyushu.com)



■周遊モデルコース ～器の上の景色～

九州の温泉と磁器の豊かな文化に深く浸ることのできるコースを紹介。東京 (江戸切子) からスタートして九州に渡り、唐津～伊万里～嬉野温泉～有田～波佐見～御船山～鹿島～天ヶ瀬温泉を巡る。

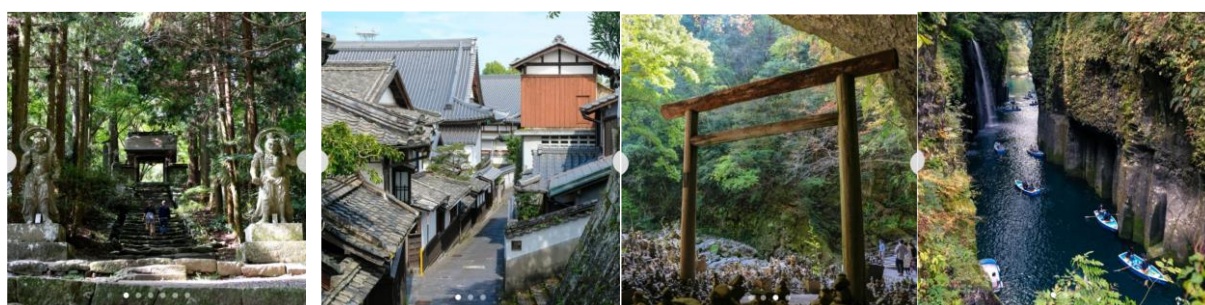
[Dive deep into Kyushu's rich culture of onsen bathing and porcelain | Visit Kyushu \(visit-kyushu.com\)](https://visit-kyushu.com)



■周遊モデルコース ～聖地巡礼コース～

九州の歴史的、精神的な場所へ巡礼者の足跡をたどり、豊かな神話と歴史を明らかにするスピリチュアルな旅を紹介。関西 (熊野古道) からスタートして九州に渡り、国東半島～臼杵～高千穂を巡る。

[Dive deep into Kyushu's rich culture of onsen bathing and porcelain | Visit Kyushu \(visit-kyushu.com\)](https://visit-kyushu.com)



上記以外にも「Visit Kyushu」では最新ニュース、トラベルブログ、周遊モデルコース、季節のモデルコース、スポット情報等の九州のコンテンツが満載ですので、ぜひご覧下さい。

[Visit Kyushu | Visit Kyushu \(visit-kyushu.com\)](https://visit-kyushu.com)

○欧米豪向け英語 Facebook および Instagram による情報発信(2月)について

欧米豪プロモーションセンターでは、現在のコロナ禍において、デジタルプロモーションを中心とした取り組みを行っています。その中から、欧米豪向け英語 Facebook と Instagram の2月の人気投稿についてご紹介します。

【Facebook】

アカウント名 : Kyushu Tourism Information
 URL : <https://www.facebook.com/onsenislandkyushu/>
 フォロワー数 : 45,911 (1月末時点)

2月のFB投稿では、福岡の博多から大分の湯布院・別府を結ぶ「特急・ゆふいんの森号」に注目が集まりました。「この列車での旅は素晴らしかった」「湯布院が恋しいよ」「旅行ができるようになったら絶対これに乗るんだ!」「もうすぐだ」など、過去の旅行の思い出を懐かしんだり、これからの旅行に想いを馳せるようなコメントが多く寄せられました。

欧米豪FBにおいて、列車関連の投稿は非常に反応が高い傾向にあります。デザインの格好良さだけでなく、列車と美しい景観がマッチしており、リアルな旅行を連想させることが、高いリーチ数やエンゲージメントに繋がっているものと思われます。

これからも定期的に列車旅の投稿を行い、九州への旅行意欲を喚起させていきたいと考えています。



【Instagram】

アカウント名 : welcomekyushu
 URL : <https://www.instagram.com/welcomekyushu/>
 フォロワー数 : 1,878 (1月末時点)

2月のIG投稿では、江戸時代に佐賀藩(鍋島氏)の御用窯が置かれた、佐賀県伊万里市の「大川内山(おおかわちやま)」の写真に注目が集まりました。山奥にひっそりと佇む趣きある街並みが、日本で言うところの“侘び寂び”を感じさせて、興味を惹いたものと思われます。なお、17世紀、伊万里港から海外へ輸出された有田焼を「伊万里焼」と呼んでいたため、海外の陶磁器愛好家にとっては、「有田焼」と並んで「伊万里焼」という名前の認知が高いようです。

今後も、こうした歴史や文化といった背景に潜むストーリーにも触れながら、九州の奥深い魅力を伝えていきたいと思っています。

海外では、新型コロナウイルスのワクチン接種が始まっていることもあり、少しずつ、海外旅行への意欲が回復しつつあるようです。

今後、「コロナ明けにはとっておきの特別な旅行を楽しみたい」「SDGs、環境や地域に貢献できる旅をしたい」「ウェルネスを意識した旅をしたい」というニーズが高まるものと思われますので、これらのニーズを意識しながら、引き続き色々な切り口で、九州を旅行先として選んでいただけるような情報発信を心掛けていきたいと思っています。



みなさんもぜひフォローをお願いします! ⇒⇒⇒

Facebook



Instagram



◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

○ 会員限定で 2020 年度九州観光セミナー（オンライン）を開催いたします！

一般社団法人九州観光推進機構は、第二期九州観光戦略の掲げる「観光を九州の基幹産業へ」の実現に向けて、会員様とともに、国内・インバウンド観光客の九州への誘客活動、九州における魅力ある観光地づくりを推進してまいります。

2020 年度は新型コロナウイルス感染拡大により、観光業界をはじめ多大なる影響があり、当機構としましても事業の方向転換など様々な影響がありました。そんな中で、当機構が実施した事業を通じて、実際に機構担当者が得た知見や課題などをご紹介したいと思っております。本セミナーを通じて、各地域でのプロモーションや地域づくり活動に活用いただければと存じます。積極的な御参加を待ちしております。

日時：2021 年 3 月 22 日（月）15：00～17：00

利用ツール：ZOOM ウェビナー

募集人数：200 名（先着順）

プログラム：

- 1 挨拶
- 2 今年度取組事業報告
 - ① 日本語・多言語 SNS による情報発信
 - ② レップ（現地 PR 会社）を活用したプロモーション
 - ③ アドベンチャーツーリズムについて
- 3 調査報告

九州の受入環境の現状と課題について～「九州におけるインバウンド観光客の受入環境整備の実態」～
- 4 2021 年度事業方針

詳細は、以下よりご確認ください。

URL：<https://www.welcomekyushu.jp/kaiin/news/detail/1006>

○ 九州観光推進機構サイトの会員向け情報ページに「観光統計情報」の掲載（3/18）

「九州観光関連の最新統計データ」を会員向け情報ページで公開します。九州への入国外国人数（2020 年 12 月確定値/2021 年 1 月速報値）、九州における延べ宿泊者数（2020 年 12 月第 2 次速報値）などを掲載予定ですので、ぜひご活用ください。

なお、会員向け情報ページを閲覧するには、ID とパスワードが必要になります。ご不明な点は下記お問い合わせ先までお願いします。

○ 3月以降の主な事業

- ・ 2021年度下期九州観光素材WEB相談会（3/3～3/5）
- ・ 2020年度九州観光セミナー（3/22、オンライン）

◇◇ お問い合わせ先 ◇◇

一般社団法人 九州観光推進機構 九州観光広報センター 生田

TEL:092-751-2943（代表）

092-751-2946（国内誘致推進部ダイヤルイン）

092-751-2947（海外誘致推進部ダイヤルイン）

092-751-2951（九州観光広報センターダイヤルイン）

FAX:092-751-2944

E-mail : infokyushu@welcomekyushu.jp